

Look!!
Look!!
Face on it!

街ユースな ネタ

FASHION
GOODS
GOURMET
SPACE
SHOP
NIGHT SPOT

石
量の道と白川の清い流れが情緒たつぷりな花見小路
新橋の名物的建物・ネクス。その中にこのほど誕
生したモルツクラブは、サントリが全面的にプロデュ
ースしたビアレストラン。1Fのかまじと小上がりのあるカウ
ンターとお座敷では、あつあつのおでんや香ばしい串焼きが楽し
め、遊牧民の「パオ（移動式テント）」をイメージしたB1と重
付き2Fお座敷では、オリジナルのせいろ料理（¥2500、
2名様より）が味わえる。また、3Fのアテイック・バーは、英
国のクラブハウス風店内で、美酒を片手にゆったりくつろげる。
新しいくせにどこか懐かしく、昔から住んでいた家のようなこ
みの空間なら、酒も食事も進むこと間違いなしだ。
■京都市東山区花見小路通新橋西入ル辰巳神社前 NEXUSビル
〒605-0911 075-661-5678/075-661-5679
■ATTIC BAR / 15:00PM~02:00AM / 無休

Mon Dieu 酒の神様は アール・デコが お好き?



「お酒の好きな若いお客様も歓迎」と、ご主人の大家さん。チャージ¥500。ライブ時¥800（不定期）。

エルレの絵のタイトルから取ったカクテル「エメラルド・ナイト」(¥1200)はベルモット・ベース。



■京都市東山区大和路四条上ル北西側
祇園一番館ビル1F
〒605-0911 4615
7:00PM~2:00AM / 日・祝日本



東山区

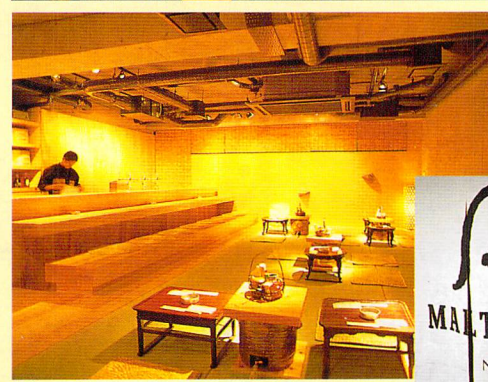
扉

を開けると、黒と金を基調にし
た店内がみごとにアール・デコ
しているのが、5月15日にオー
ンしたモンディウ。ご主人の大家敏雄
さんは、バーテンダー歴21年のベテラ
ン。作るカクテルの種類も、スタンダードか
ら、お客のリクエストに応じてジャズミ
ュージシャンのアドリブよろしく作るオリ
ジナルカクテルまでと多彩。美味な酒と
自家製の肴を賞味しつつ、ジャズピアノ
のライブを聴けば、気分はすっかり古き
良き20年代へタイムスリップしてしま
いそう。お酒の初心者にもわかりやすい、
オリジナルカクテルブックがあるこ
ういうのもありがたい。



お薦めの3大ビール。右からモルツ(¥450)、黒生、こ
こでしか飲めない特別限定醸造(各¥550)。

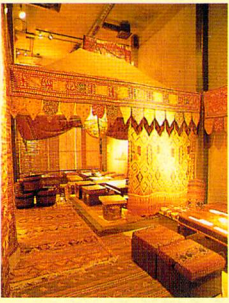
1Fエントランス。和風バーベキューといった趣の串焼き(¥350~¥800)
が作られるかまどが見える。



重庭もある2F座敷。せいろを囲んで和気あいあいになるのも、
カウンターでほっこりするもよし。

東山区

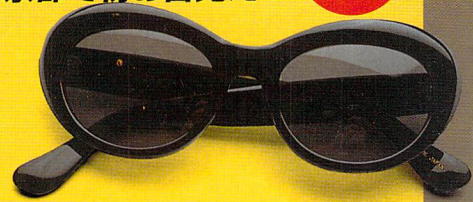
MALT'S CLUB
湯気と和気が心なごませる
家庭的ビアレストランとは?



アジアのテキスタイルに包
まれた遊牧民の移動式テ
ント「パオ」をイメージ
したB1F。

obj (オブジェ) 欧米で人気沸騰サングラス 京都で初お目見え!

左京区



かつら
カラッと揚がって
脂っこくない、ポリウム満点カツ。

中京区

かつら



テント風店内は明るく、
席数も多いが、昼間は近
辺のビジネスマンやOLで
大賑わいとなる。



マ

ドンナやブルック・シルズ、日
本では宮沢リズがかけていたこ
で人気が一気にブレイクした、E
YEVANEのE54モデル。シルバーの張
り出したつらに、オーバル型のフレーム、スーパーブルーのレン
ズがクールで、これまた欧米のミュージシャンにバカ受けのゴル
チェのサングラス。いずれも国内では入手困難な代物だが、こ
れが関西では北白川のオブジェで手に入るというから嬉しい話
だ。夏に誰よりも格好良くキメたい時は、是非「来店」のほどを。
■京都市左京区北白川通北大路東側ハイパースタイル1F
〒605-7111 6109 ●11:00AM~9:00PM / 無休



職人が手作業で研いだ曲線が美
しいEYEVANE・E54(¥2
000)夏(サングラス)のサ
ンク(¥2000)

人気メニューのひとつ、ヒレ百二十定食
(¥1200)。ごはん、みそ汁、漬物、キャベ
ツはおかわり自由!



ト
ンカツとくれば、女の子では本音は好きだけれど、カロリーが高くてちよ
つと敬遠...なんて字が多いんじゃないかな。4月28日にオープンしたか
つらのトンカツは、箸で切れるほど柔らかい鹿角島 知賢、大隅産
の豚肉使用。コクのある菜種油とあつさり味の大豆油をほどよくブレンドし
自家製揚げ油でカラッと揚げ、付け合わせにはたっぷりキャベツの千切り十お
かひじき。ごはんは麦ごはん、といったものと組み合わせるため、定食で食べても
べつさが残らない。好みに応じて60g、120g、180gと、肉の量でメニューが選
べるのも特筆モノだ。
■京都市中京区東洞院通四条上ル 075-221-4101
●11:00AM~9:00PM / O.S. / 無休

Look!!
Look!!
Face on it!

街ユースな ネタ

FASHION
GOODS
GOURMET
SPACE
SHOP
NIGHT SPOT

さくら家
アツアツでも冷めても旨い
こだわりいっぱいタコ焼き。

■京都市中京区河原町通錦葉師上ル
075・213・4778 ●11:00 AM ~ 12:00 PM / 無休

おいしいタコ焼きは、表面はカリッ、中はトロリ、が理想的。さくら家のタコ焼きは、あっさりしているがコクのある生地と、具に入った野菜の歯応えがナイスな一品だ。自家製ソースは特製(甘口)、辛口、和風の3種類。お持ち帰りの時はソースを別途に付けてくれるため、家で電子レンジでチンしても、出来立ての歯応えが再現できる。パッケージも白地に紅色の桜が染め抜かれて京都らしい。

中京区



タコ焼きは、大玉 8個入り ¥500。コロッとしたフツ切りタコと、シャリッとした野菜の歯応えがGOOD。

らくざんモンベルルーム
アウトドア遊びに。まずは
覗きたいショップが出来た。

中京区

■京都市中京区新築通錦葉師下ル東側御町1
075・2203・4508 ●11:00 AM ~ 9:00 PM / 第3水休

散々水遊びしても即乾性抜群のウィックロン素材のTシャツ ¥3,100。サニサイド・パーカー ¥8,500、アクアショーツ ¥4,500、リバーシブルパードルキャップ ¥1,300。



人気のカレーパン ¥200、シュークリーム ¥380 はもちろん手作り。美味しい。



■京都市北区衣笠街道13-3
075・467・3838
●10:00 AM ~ 9:00 PM / 火休

DROP・IN・CAFE
和みに行こう。
エディ中川氏のほっこりカフェオープン。

北区



西大路通りに面した店の外観。寄り道して帰ろう。



入れたてのエスプレッソが ¥380。長居しすぎてお尻に根かはえそだ。

アメリカなレゲエ・バー中川酒店のカフェ部門とでも言おうか、おなじみエディン氏 & トモさんが、西大路にドロップ・イン・カフェをオープンした。外観、内装はどちらも、ロゴから置いてある小物にいたるまで、すべてスタッフと常連客による手造り、というだけあり自然フレンドリーな空気を生み出しているのはさすが。グレイッシュなブルーと白に塗り分けられた壁にウッドのテーブルなど、フレンチとアメリカンが混在したカントリーな店内は、その店名に違わずドロップ・イン(ふらっと立ち寄る)するに傾合っている。ふらりとランチにくる客あり、奥のテーブルで広票整理するシヨツパ・オーナーあり。一家みだいな感じの店かなあ。—とほろとモさん談。

めし・バー メコン
オリエンタル・レゲエの香り充満。
アジアティックな夜が待つバー。

北区

元カフェ・ド・ジのスタッフ、鈴木文和氏がオーナーだけに、近所の雑で取れたての卵を使ったイチゴ＆マンゴージュース ¥100 など、ドリリングもお手のものだ。



レッシュハイ、マンゴーラム(メッシュ)をシェイクしたオリジナル ¥700。メコ香 ¥500。



賀茂の外れて、タイルのラムキーブさせるアジアティックなバー・メコンが扉を開いた。蔵の戸をそのまま使った奥の向こうは、オリエンタル・レゲエな香りが充満。頭をもたげた蛇をかたどった燭台の蝋燭と葦簀ごしの裸電球が照らすアンパンバーな灯りに身を任せ、和める時間が流れ出し、ドリンクに使用されるフルーツは近くの畑からその日の夕方にかけてもったものを使用。新鮮この上ない食材である。そんなタイを意識した料理も今後さらに充実の予定がある。あそこ行こう、と北に向かいたくなる店がまた一軒。

■京都市北区西陣清水町7
075・600・6000 ●12:00 PM ~ 3:00 PM
ランチタイム(月金のみ) 12:00 PM ~ 1:00 PM
サンセット & ナイトタイム 11:00 PM ~ 12:00 AM
金・土 6:00 PM ~ 2:00 AM / 不定休

西
「メコン」をホストルキーブさせるアジアティックなバー・メコンが扉を開いた。蔵の戸をそのまま使った奥の向こうは、オリエンタル・レゲエな香りが充満。頭をもたげた蛇をかたどった燭台の蝋燭と葦簀ごしの裸電球が照らすアンパンバーな灯りに身を任せ、和める時間が流れ出し、ドリンクに使用されるフルーツは近くの畑からその日の夕方にかけてもったものを使用。新鮮この上ない食材である。そんなタイを意識した料理も今後さらに充実の予定がある。あそこ行こう、と北に向かいたくなる店がまた一軒。



Look!! Look!! Face on it!

ニューな街ネタ

FASHION GOODS GOURMET SPACE SHOP NIGHT SPOT

動 物実験反対、第三諸国との公正な取引、リフィルやリサイクルの徹底。イギリスでこうした問題に取り組んでいるボディショップが京都初、河原町にオープン。天然の原材料を使用、体によさしく環境保護にもつながるボディケア商品。しかし、この店の魅力はそういったシリアスな問題を楽しくお洒落に受手へ発信していることだ。客はその商品のルックス、質の良さから入り、自然にナチュラルな生活を実践するようになる。考えるエコロジーから行動するエコロジーへ。日頃私達の一番の関心事であるボディケアによつて、ここはそのよい橋渡しとなる店であらう。

●京都市中区河原町三条下、Ono・on・on・1190
●11:00AM~8:00PM/無休

中京区
コスメも充実。リップバーム1000円。目のつかれにアイジェル1200円。フットスクラブ1200円。



今話題のアロマテラピー1000円、海藻シャンプー300円、スクラブミット1500円。



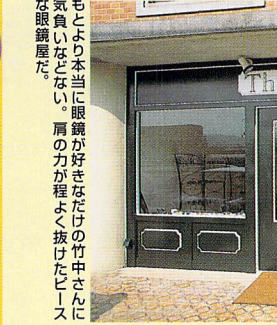
スタッフの方々。店長である二宮さんはサラボール時代からボディショップの理念に魅せられ、オープンに至る。



キャパシティも増えて10人~30人のパーティーもいける。

抜 群に旨い酒が飲めた宮本さんのバー「ダーメン・トラム」が、川端通りに移転。名前も改め「ミステイ」として新オープンした。実はミステイは、宮本さんがダーメン・トラムの前8年間やっていた店の名前。場所も川端通りだったこともあり、いわば古巣に戻った感じ。またピザ&バーと銘打つだけあり、専門店並みの旨さなのがピザ¥600。クラフトのピザ合に、オニオン、ピーマン、トマトそこにニュージラントのゴードーチーズを直径30cmはある塊から切り取りのせてくれる。トッピングはサラミなど7種類から。丁寧に焼き上げてくれた出来たては最高に旨い。チャージナ。

●京都市左京区野水町53
ミステイバー
●076・712・6454
●08:00~2:00AM/不特定



北区
もとより本当に眼鏡が好きなので竹中さんに負けない。肩の力が程よく抜けたビース眼鏡屋だ。

オリジナル・ハンドメイドグラスの他、フランスやドイツの工房で丹念に作られた眼鏡、ヨーロッパ輸出用のジャパニーズ・メイドモノなども揃う。オリジナル・サンングラスオーバル型¥7400、ハンドメイド・サンングラス¥14,000、日本製輸出用眼鏡¥16,000。



笑顔が相変わらずの宮本氏。当然ながらダーメン・トラムで飲めた酒がここでも飲める。ビール¥600、シーバス18年¥1,000。



この店の視力測定用の視力表。

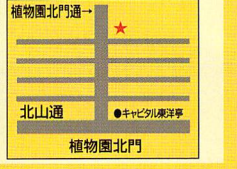


もらいたてのヨメ、ゆみこちゃん二人で「のんびり(笑)マイベースでやってきます。」

THE GLASSES
京都グラスシーンの新たな波動。眼鏡好き待望の「拘れる眼鏡屋」。

下 鴨のグ
ツ、新
マ
京極の眼鏡研究社と京都グラスシーンのトレンドセッター的な役割を果たす2店を仕掛けてきた竹中太一氏が北山に店を開いている。オリジナルティとテイラーへのこだわりはもちろん、腰を据えた丁寧な仕事のある今回の店は、本当の眼鏡好きにとってまさに待望のショップ、と言っていいだろう。店舗デザインからディスプレイ台まですべて自分でデザインしたという「ヨーロッパによくあるような普通の眼鏡屋(笑)」。ぼい店のハードはもちろん、扱う商品の隔々まで、これまで10年温めてきた彼の眼鏡への愛情が存分に注がれている。テーマは「ミナル&ベーシック」。

●京都市北区上賀茂松本町15ニ北山ビル1F
●075・711・6119
●11:00AM~8:00PM/水休



東山区
「ra...」
「退屈な週末をホットに変える、ちよつと穴場なバー。」



「退屈な週末をホットに変える、ちよつと穴場なバー。」

祇 園ほどアダルトでなく、対岸の木犀町は不夜城然としていて、三条大和と週末にはどこからともなく人が集まってきて、レゲエの熱いリズムに酔いながら、果ては踊りだすお客まで出るといからスロウ「カリブ」、「プリモ」、「コロナ」など輸入物のビールが味わえ、着にはゲン唐揚げ、ミックスピザ(各¥700)がお薦め。ホットな週末を過ごしたい人向きの一軒だ。

●京都市東山区三条大和路下北新五軒町
●075・611・6007
タイタイム▶11:00AM~7:00PM バイトタイム▶7:00PM~深夜 / 日休